

## (取り付け方つづき)

### 5. カバーを器具に取付ます。(図4)

カバーとトリムにある▲マークの先端が一致する様にカバーを調整し、真直ぐに押し上げてください。

- △ 注意 ●カバー面がトリム下面と一体になるように、しっかりと取付けてください。  
★取り付けに不備があると、落下によるけがの原因となることがあります。
- ボールチェーンが陰にならない様に反射板の外側に来るよう取付けてください。  
★取り付けに不備があると、配光に影響することがあります。

●もしも拡散板が外れてしまったら・・・(DN-3484の場合)

右図の様になるように  
①半月上の開口部から差し込み、拡散板の真中に位置する切り欠きをカバー内部の突起にかけてから

- ②先端をコーン上部とリングの間に引っ掛かるように優しく押し上げてください。

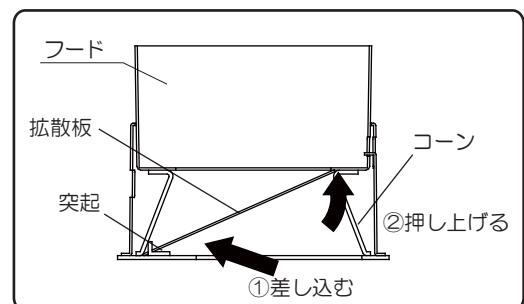
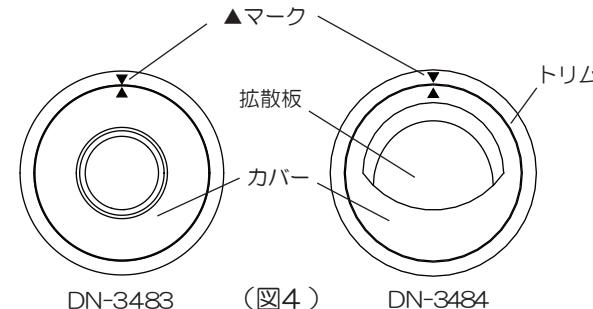
●ランプの交換方法

「取り付け方」の3.-⑤、4および5の項目を参照ください。

### △ 警告

必ずスイッチを切ってから取りかかってください。

★火傷のおそれがあります。



## スイッチ操作

壁スイッチにて「ON-OFF」操作を行います。

## 調光器適合表

調光器(ライトコントロール)と組み合わせる場合は、指定の器具をご使用ください。

★不適合な調光器は故障または火災の原因となります。

使用ランプ名	調光器名称 [ルートロン社]	インターフェース	1回路当たりの最大接続台数
SM16J-07-10D-927-03-S5	グラフィックアイ QS	マルチパワー モジュール および 低負荷容量インターフェース ※	30台
SM16J-07-10D-930-03-S5	ディーバ (LED電球用調光器)	—	15台

※ 総負荷容量が10W未満の場合

## お手入れについて

### △ 警告

必ずスイッチを切ってから取りかかってください。

★スイッチを入れたまま行うと感電のおそれがあります。

1年に1回は異常がないか点検してください。また3年に1回は専門業者、有資格者による点検を依頼してください。

★点検を行わず長時間使用し続けると、火災、感電のおそれがあります。

スイッチを切った直後のランプ類は熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。

★火傷のおそれがあります。

濡れた手で触らないでください。

★感電のおそれがあります。

シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。

★器具に傷をつけたり、変色や変質のおそれがあります。

### ■ LEDの光源ユニットについて

LEDの光源寿命(※)は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)

※光源寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、

全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

### ■ アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し、器具の型番(器具本体のラベルでご確認ください)、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げの販売店または別紙のLED照明サポートカードにお問い合わせください。



## LEDランプ交換型 E11

(ピンホールダウンライト・ウォールウォッシャーダウンライト)

(天井埋込み専用・一般屋内用)

ご使用になられる前に必ずお読みください

## 取扱説明書

保管用 この取扱説明書は大切に保管してください

日本国内専用

### 電気工事必要

本製品の取り付け工事は、必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。資格を持たない方による電気工事は、法令で禁止されています。

## 仕様

品名	光源色、色温度	適合ランプ(別売)	消費電力	定格電圧	周波数	適合電線	送り容量	調光
IR-DN-3483	電球色 2700K	SM16J-07-10D-927-03-S5	7.5W	AC100V	50/60Hz	VVFケーブル Φ1.6, Φ2.0	10A	位相調光 (1~100%)
IR-DN-3484	電球色 3000K	SM16J-07-10D-930-03-S5						

## 安全上の注意

### 図記号の意味

ここに示した注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

!  
警告 注意を促す記号

!  
してはいけない  
[禁止] 内容

!  
しなければならない  
[指示] 内容

## お客様へ

●安全に長くお使いいただくために大切な内容です。必ずお読みください。

### 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

### 注意

誤った取り扱いをすると、人けがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

## 取り付け・取り扱い上の注意

### 警告

定格電圧、周波数で使用してください。

★定格以外で使用すると、感電、火災のおそれがあります。

一般用屋内器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。

★感電、漏電のおそれがあります。

サウナに使用しないでください。(サウナ対応器具は除く)

★器具破損によるけがや漏電、感電のおそれがあります。

不安定な場所や振動や衝撃の多い場所では使用しないでください。

取扱説明書および本体表示以外の取り付け方向には取り付けないでください。

★指定以外で使用すると火災や感電、器具落下によるけがのおそれがあります。

照射される面(被照射面)との距離は0.1m以上離して設置してください。

★火災、変色、変質などのおそれがあります。

天井埋め込み専用器具です。

★指定以外で使用すると火災のおそれがあります。

傾斜した場所(傾斜対応器具は除く)、凹凸のある面には取り付けないでください。

★器具の転倒や落下、破損によるけがや漏電、感電のおそれがあります。

ロックワールなど柔らかい材料を使用している天井に取り付ける場合には、必ず取付金具と天井材との間に補強材(鉄板、木片等)を入れてください。

★補強材を入れないと落下、感電のおそれがあります。

器具の取り付け部以外の外郭(可動範囲含む)が、天井内の造営材や空調ダクトなどの設備または屋内配線の電線ケーブルに触れないように施工してください。

★指定以外で使用すると火災のおそれがあります。

住宅の断熱施工天井(ブローエンジニアリング工法、マット敷き工法)には使用できません。

★火災のおそれがあります。

器具配線やコネクタなどを過度な力で引っ張らないでください。

★充電部露出による感電のおそれがあります。

電線を端子台に差し込む器具は、差込穴の奥まで確実に差し込んでください。

★不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

ドライバーなどの異物は差し込まないでください。

★感電のおそれがあります。

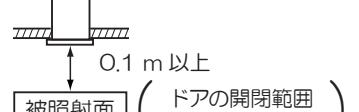
器具の改造や構成部品の変更はしないでください。

★火災や感電のおそれがあります。

可動部(アームなど)に指を入れないでください。

★けがのおそれがあります。

0.1 m 以上

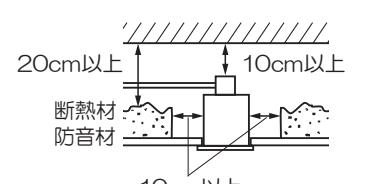


ブローエンジニアリング工法

マット敷き工法



住宅以外の断熱施工天井でご使用の場合の施工方法



電気配線は断熱材・防音材の上側にくるように配線してください。  
(器具本体に電源線を接触させないでください。)  
断熱材・防音材で本体の放熱孔穴等をふさがないでください。

## ⚠ 注意

(取り付け・取り扱い上の注意つづき)

非調光仕様の器具は調光器を使用しないでください。調光仕様の器具は指定の調光器を使用してください。  
取付面がクロス貼りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取りつけてください。

★指定以外で使用するとサビや変色のおそれがあります。

ランプ、光源ユニットを使用する器具は、必ず指定されたランプ、光源ユニットを使用してください。

★指定以外を使用すると、器具の故障や火災のおそれがあります。

この器具は周囲温度5°C~35°Cの中で使用してください。

★指定以外で使用すると火災、短寿命のおそれがあります。

揮発性引火物のある場所には使用できません。

★火災のおそれがあります。

電動機等を使用する電源回路には、器具を接続しないでください。

★高調波と過度の電圧変動により火災、故障のおそれがあります。

直射日光の当たる場所に取付けの場合、戻間は点灯させないでください。

★器具の短寿命、火災のおそれがあります。

温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。

★異常過熱によるカバーの変形や火災のおそれがあります。

器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあり、またリモコン機器（エアコンなど）が動作しにくくなることがあります。

器具との距離を遠ざけてください。

付属の梱包材は取除いて使用してください。

★そのまま使用すると、火災のおそれがあります。

本体、ランプの取り付け、交換などは必ず主電源をきって行ってください。

電線の極性がある器具は、必ず極性を確認して接続してください。

★守らないと故障のおそれがあります。

布や紙、草木などの燃えやすい物を器具に被せたり、器具の近くで使用しないでください。

★火災、短寿命のおそれがあります。

点灯中や消灯直後のランプ、器具内には触らないでください。

★火傷のおそれがあります。

ランプを扱う器具は、ランプの取り扱いを丁寧に行ってください。特にランプホルダーからの着脱はご注意ください。

★乱暴に扱うと落下、破損のおそれがあります。

ヒビの入ったカバーや部品は使用しないでください。

★破損、落下のおそれがあります。

殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。

★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどのおそれがあります。

一般屋内でご使用の場合でもオイルミストが発生するところ、メッキ工場などの腐食性ガス・蒸気・気体にさらされる可能性のある場所、器具周辺に硫黄成分が存在する場所では使用しないでください。（一般的な食品や薬品、紙類などには硫黄成分が含まれる場合があります。）

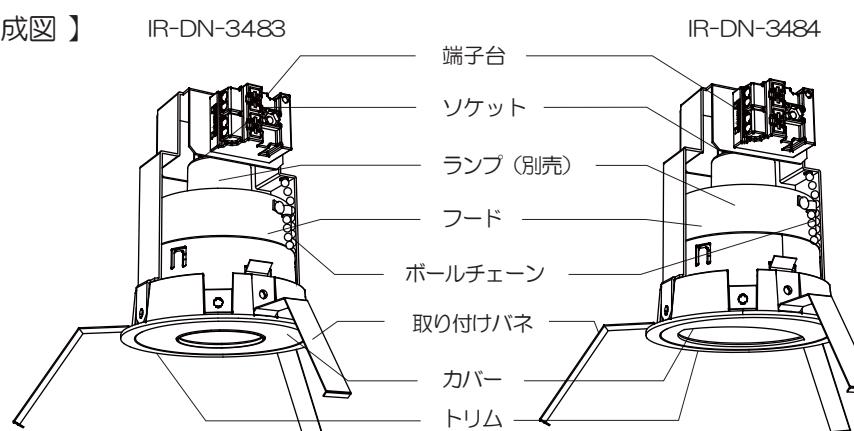
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れ及び光学性能に影響を与えるおそれがあります。

照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で8~10年後には外観に異常がなくても内部劣化が進んでおります。

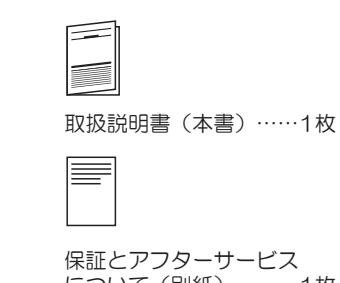
★点検・交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度30°C、年間3000時間点灯です。（JIS C8105-1解説による）

## 各部の名称

### 【器具構成図】



### 【付属品】

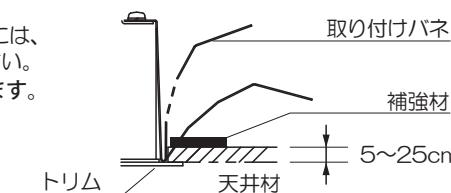


## 取り付け場所の確認

ロックウールなどの柔らかい材料を使用している天井に取り付ける場合には、必ず取り付けバネと天井材の間に補強材（鉄板・木材等）を入れてください。  
★補強材を入れないとトリムと天井の間に隙間が出来る原因となります。

取り付け可能な天井の厚みは『5~25mm』です。

★指定の厚み以外の天井には取り付けが出来ません。



## 取り付け方

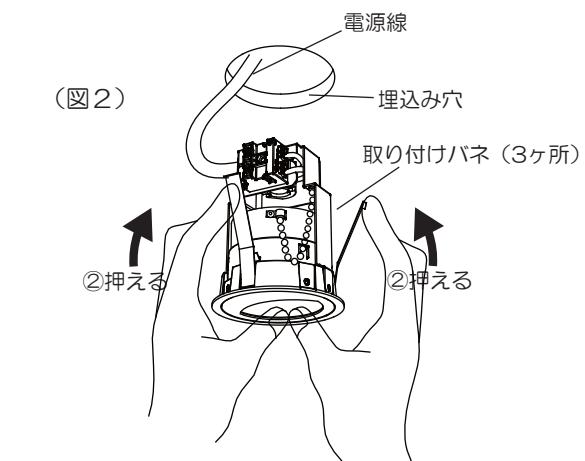
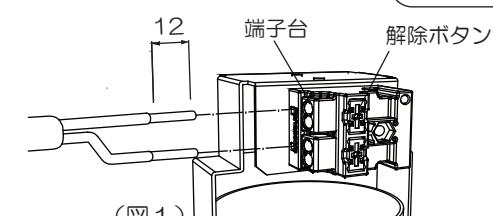
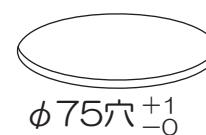
### ⚠ 警告

器具の取り付けは、取扱説明書に従い確実に行ってください。

★取り付けに不備があると、器具落下によるけがや火災、感電事故の原因となることがあります。  
器具を取り付ける前に、器具重量に十分耐えるよう、取付部の強度を確保してください。

### 1. 天井に埋込み穴をあけます。

注意：取り付けを確実に行うため、**正確な寸法**で施工してください。



### 2. 電源線を（電源）端子台に接続します。（図1）

- ①端子台のストリッピングゲージに合わせて、電源線を剥きます。
- ②電源線を端子台に差し込みます。

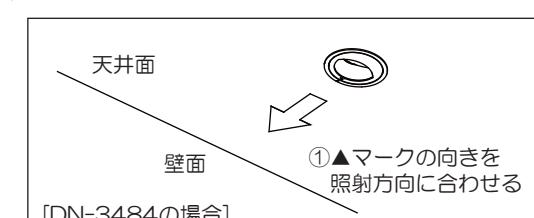
△ 警 告 ●端子台に差し込むケーブルは、必ずVVFのΦ1.6又はΦ2.0の単線ケーブルで真っ直ぐな線を使用してください。

★指定以外のケーブルや曲がった芯線、汚れた芯線の使用は、接触不良による火災や感電事故の原因となります。

### 3. 器具を埋込み穴に入れます。（図2）

- ①カバーの▲マークが照射方向になる様に器具の取付方向を決めます。（DN-3484の場合）
- ②取り付けバネを矢印の方向に押えます。

- ③取り付けバネの先端を天井裏に引っ掛けます。
- ④トリムが天井に密着するまで、本体を押し上げます。
- ⑤トリムを押さえながら、カバー開口部内側に軽く指をかけて下面のカバーを引き出します。

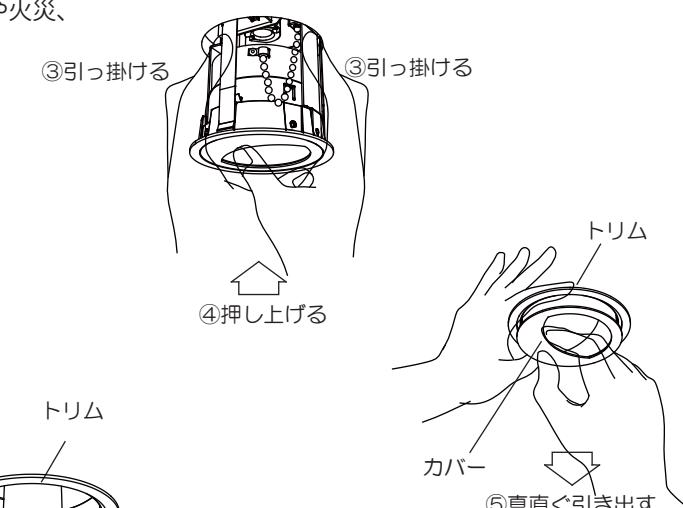


△ 警 告 ●器具の取り付けは説明書に従い、確実に行ってください。

★取り付けに不備があると、器具落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

### 4. ランプをセットします。（図3）

- ①ランプをソケットに、最後まで確実にねじ込んでください。



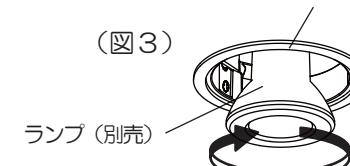
△ 注 意 ●ランプは乱暴に扱わないでください。

★ランプ破損などの事故の原因となります。

★取り付けに不備があると、器具落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

●ランプの取り付け、交換は必ず主電源をきって行ってください。

★感電事故の原因となります。





## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



必ず実施

## ●点灯異常の際は電源を切る

異常を感じたときは速やかに電源を切り、工事店・電気店に相談してください。継続使用すると感電・火災・落下・けがの原因になることがあります。



禁止

## ●可燃物を近づけたり器具の真下に熱源を置かない

器具を布や紙などの可燃物でおおったりかぶせたり、可燃性の木製・樹脂製の家具を近づけたりしないでください。また真下に暖房器具などの熱源を置かないでください。変形・変色・火災の原因になります。

## ●破損した器具を使用しない

器具が破損した状態で使用しないでください。速やかに電源を切り、工事店・電気店に相談してください。継続使用すると感電・火災・落下・けがの原因になります。

## ●屋内の適正な温度・湿度で使用する

屋内の適正温度／湿度（5～35℃／相対湿度10～85%）で使用してください。特に適正湿度を超えて使用すると、感電・故障・発熱の原因になります。



## 注意

誤った取り扱いをすると、人けがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



必ず実施

## ●定期的に点検する

3年に1回は専門家（工事店・電気店）による点検を実施してください。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくとも劣化は進行します。点検せずに長時間使用を続けると、まれに発煙・発火・感電などの原因になります。  
※使用条件：周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。（JIS C8105-1解説による）



禁止

## ●光を直視しない

点灯中にランプを直視しないでください。目を痛めることがあります。

## ●点灯中・消灯直後に触れない

点灯中や消灯直後は、灯体や電源本体が高温になっていることがあるので触れないでください。やけどの原因になります。

## ●器具のすき間に金属や可燃物などを差し込まない

火災や感電の原因になります。

## ●分解や改造はしない

器具の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災の原因になります。

## LED照明使用上の注意

- 器具の近くで他の機器のリモコン（リモートコントローラ）を操作した場合、誤動作することがあります。器具と他の機器のリモコンを離して使用してください。
- ラジオ、ワイヤレス機器は、なるべく本製品から離して使用してください。雑音が入ったり、誤動作したりすることがあります。
- 照明器具の電源は、電子レンジやコピー機などの高ワット製品とは回路を分けて使用してください。高ワット製品の使用時にちらつくことがあります。
- LED照明は、同一型番でも発光色、明るさが異なることがあります。
- 表示が発光するスイッチに使用した場合、スイッチの発光部が暗くなったり点灯しなかったりすることがあります。
- 照射距離が近いと、光むらが発生する場合があります。
- 間引き点灯をする場合は、分岐回路を設けて個別のスイッチで操作してください。（電気工事必要）
- 防犯カメラやビデオカメラを介して照射面を見た際、カメラのモニターや録画画像に縞模様やちらつきが見える場合があります。

## お手入れ方法

明るく安全に使用するため、以下の方法で定期的に清掃してください。

- 清掃する際は必ず電源を切り、器具が冷えたことを確認してから行ってください。
- 照明器具のすき間に金属や可燃物を差し込んで清掃をしないでください。内部に残った場合に、発火や火災の原因になります。
- 清掃には、水または薄めた中性洗剤に浸した柔らかい布をよく絞って拭いてください。そのあと洗剤が残らないように水拭きしてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。破損、変色の原因になります。

## 保証とアフターサービス

必ずお読みください。

## ■保証期間

保証期間は、お買い上げ日より3年間です。

24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。

※物件または使用環境により保証内容が異なる場合があります。詳しくは担当営業にお問い合わせください。

保証期間内に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。保証期間内でも有料になる場合があります。詳しくは保証規定をご覧ください。

## ■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。

## ■補修用性能部品の保有期間にについて

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはLED照明サポートコールにお問い合わせください。

## 保証規定

保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

- 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
- お買い上げ後の取り付け場所の移設・輸送・落下などによる故障および損傷
- 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外電源（電圧・周波数）の使用などによる故障および損傷
- 車両・船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
- 施工上の不備に起因する故障や不具合
- 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷
- 日本国外での使用による故障および損傷

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510

仙台市青葉区五橋2丁目12番1号

法人向けLED照明  
ホームページ<http://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/>

製品に関するお問い合わせは（通話料無料）

LED照明サポートコール

0800-111-5300

〈受付時間〉平日9:00～17:00、土・日・祝日9:00～12:00／13:00～17:00

（年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く）

FAXでのお問い合わせは  
(通信料無料)

0800-111-9300

Webからのお問い合わせは  
(メールフォームにご記入のうえ送信してください) <https://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/contact/>